

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	ムジカ音楽学園		
○保護者評価実施期間	2024年12月9日 ～ 2024年12月18日		
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	40	(回答者数) 30
○従業者評価実施期間	2024年12月9日 ～ 2024年12月15日		
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	9	(回答者数) 8
○事業者向け自己評価表作成日	2024年12月26日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)と思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的にやっている取組等	さらに充実を図るための取組等
1 外部評価		・月2回程度のスーパービジョン ・自分の支援を客観的に振り返ることの大事にしている	これを継続していくこと
2 保護者支援		・保護者会 ・丁寧な申し送り。写真や動画を添えて ・セッション動画を見て頂く ・年4回程度の懇談	保護者に伝わる伝え方の工夫。 例えば、発達段階を表にして視覚支援で伝える
3 施設整備		・保護者の方が来て明るい気持ちになるように掃除や掲示物の工夫 ・季節物の展示	・これを継続していくこと ・赤子のセッションで、マットを使う時には、終わった後は必ず天日干しするようにする

	事業所の弱み(※)と思われること ※事業所の課題や改善が必要と思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1 保護者支援		・伝えたつもりになっていて、伝わっていない時 ・一人ひとりに伝わる伝え方ができていなかった	保護者お一人お一人のタイプによって、伝え方の工夫をする。例えば、口頭が言い場合もあれば、文字にして伝えた方が言い方もいっちゃう
2 スタッフの言語化する力		・音楽療法、こちらの支援内容の意図の言語化していく力がまだまだ弱い ・目的を複数にし過ぎない。1つに絞りが切れていない	・継続して伝え続けていくこと ・1分間スピーチを取り入れることで、要点をまとめるのと、とにかく言葉にしていって訓練をする
3 施設整備		細かい所まで行き届いていない時がある	楽器や物の破損、掃除等、気になった所は申し送り等で共有する